

## 目次 Contents

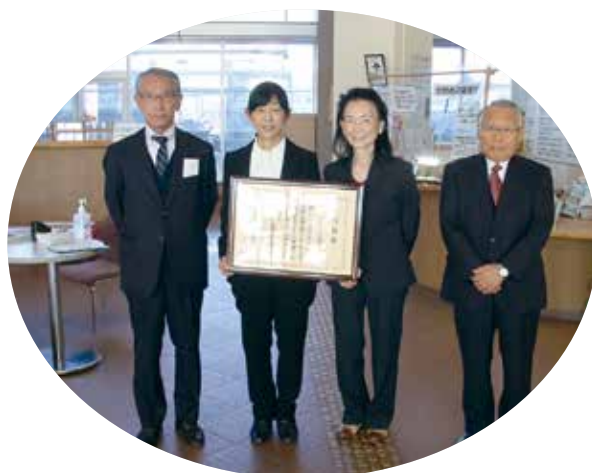
- 2 目次・すその人
- 3 特集 市議会12月定例会
- 4 特集 裾野駅西土地区画整理事業
- 6 特集 すそのロケフェスタ2022／すそのんバースデイ・ウィーク
- 8 特集 所得税などの確定申告
- 10 特集 春季全国火災予防運動
- 11 子育て世代への臨時特別給付の申請／住民税非課税世帯などへの臨時特別給付金
- 12 新型コロナワクチン接種証明書アプリ／学校再編地域意見交換会を開催
- 13 駿東地区交通災害共済に加入を／不法投棄、屋外焼却の防止
- 14 2/23は富士山の日／しずおか市町対抗駅伝市代表チームが7位入賞
- 15 広報特派員を募集／2市1町の公式LINEに登録して情報を入手
- 16 フォトグラフ
- 18 インフォメーション
- 21 図書館だより
- 22 救急協力医
- 24 裾野っ子／すこやかタウン

## 表紙 Front cover



### 成人としての自覚を胸に

1月9日(日)、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取り、成人式が市民文化センターで開催されました。新成人誓いの言葉では、水野左喬さんと佐藤理湖さんの2人が登壇し、支えてくれた人々への感謝の気持ちと、新成人としての決意を述べました。



## 介護家族の悩みに向き合い支援 厚生労働大臣表彰（感謝状）を受賞

### 裾野市介護家族の会

市内で身体的・精神的負担の多い介護者の支援活動を行っている『裾野市介護家族の会』。平成7年の発足から約26年に渡る福祉ボランティアの功績が認められ、厚生労働大臣表彰（感謝状）を受賞しました。1月12日(水)、市役所で感謝状の伝達式が行われました。

現在の会員数は約90人。男性だけの介護者交流会、認知症を語る会、介護仲間との研修・交流会やほほえみサロンなど、介護家族を支援する活動を続けています。会長を務める長澤由美子



さんも、20年ほど前に、家族の介護で利用していたデイサービスの利用仲間に誘われて参加したそうです。「会員でなくても参加できます。一人で悩まずに気軽に参加してほしいです」と話します。

少子高齢化に伴い、家族を介護する人も増えていきます。相談内容も、身体介護に関することより、認知症の家族への対応について悩みを訴える割合が増えてきているそうです。

長澤さんは「今回の感謝状受賞は大変光栄です。私たちは話を聞いて終わりではなく、包括支援センターや社会福祉協議会などに繋げるところまで支援しています。これからも一人一人の悩みに向き合いながら、介護をする人もされる人も、明るく過ごせる社会を目指して活動していきたいです」と、活動への思いを語ってくれました。



susonobito No.35